

# CHIBA

東日本ユニオン千葉地方本部  
発行者: 末永 健  
編集者: 情 宣 部

**全社員が「挑んだ」成果だ！みんな胸を張ろう！**  
**通期3年ぶりの黒字達成！**  
**2023年度夏季手当はコロナ前の水準へ！！**



JR東日本は4月27日に発表した「2023年 3 月期連結決算」は純損益992億円の黒字となった。(前の年は949億円の赤字)

- ・増収増益で3期ぶりの黒字転換。コロナ影響からの回復により、すべてのセグメントで増収。営業収益は2期連続の増収。期末決算としては3期ぶりに営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が黒字転換。フリー・キャッシュ・フローが4期ぶりにプラスに転換。
- ・流通・サービス事業はエキナカ店舗の売上増加。不動産・ホテル事業、クレカ事業も売り上げ増加で増収増益。
- ・運輸事業は鉄道運輸収入の増に加え、Suicaに関わる負債の収益計上時期を変更したことなどで増収増益だが、営業損失を計上。

**結果は出した！社員へ還元せよ！！**

**まだまだ続く！**  
**好調要因**  
・GWの予約状況も軒並み好調！  
・コロナの扱いが2類から5類へ！  
・訪日外国旅行客が爆増！待望のインバウンド需要が今後見込まれる！

4月28日から5月7日までの10日間における指定席予約席数は、コロナ前の2018年と比較しても遜色のない数値に達しています。また、5月8日から新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同様の5類へ移行となることで、今まで以上の訪日外国人旅行客の増加も見込まれます。先を見据えても好調を維持できる要因しかありません！

**だからこそ、2023年度夏季手当は期待しますよね？**

2022年度年末手当も、2023春闘も、私たちはずっと我慢していませんか？経費節減や黒字化に向けた取り組み・・・その積み重ねがこの成果だ！施策実施で業務量だけ増え、賃金は上がらない。そんなの間違っている!!みんなで主張していこう！会社の業績がコロナ前の水準なら、私たちの生活だってコロナ前の水準へ！